

親学び ～予測困難な時代に向けて～

5月13日（土）、後援会総会の後、学校法人浦山学園理事長の浦山哲郎氏による「親学び ～予測困難な時代に向けて～」と題して、講演会を行いました。その内容の一部を紹介します。



【浦山哲郎先生】

- 1 「我が子の将来はどうなるの？」のアンケートの回答では

子供・・・「親にアドバイスを希望する」：約70%

親・・・「子にアドバイスは難しい」：約70%

という結果だったそうです。

子供の求めていることに対して親はどのように対応したらいいのか躊躇していることが分かります。

浦山先生からは、「できるだけ子供と話してほしい」「話しかけてほしい」とアドバイスをいただきました。

- 2 「感じる気持ち」＝他人の痛みを感じる、優しさ、助け合う気持ちが大切
「感じる気持ち」を育てることが、自己を確立する。
司馬遼太郎氏の本「21世紀を生きる君たちへ」の一部から紹介されました。

- 3 教育で一番大切なことは「礼節」
人を敬うこと、すなわち心のコップを上向きにすること（人の話を聴くこと）
が大切であることを示唆されました。

本校では「活力と『ありがとう』にあふれる学校」を目指しています。自他を敬愛し、感謝の気持ちを持って生活することを目指していきます。

